

には、リンクがあります。 は、WAMNETの事業者情報にリンクします。

事業所名	グループホーム「さいわいの郷」
日付	平成19年3月28日
評価機関名	有限会社 アウルメディカルサービス 評価調査員：薬剤師・介護支援専門員 介護経験歴6年
自主評価結果を見る	
評価項目の内容を見る	
事業者のコメントを見る(改善状況のコメントがあります!)	

外部評価の結果

<p>概評</p> <p>全体を通して(特に良いと思われる点など) (記述式)</p> <p>開所以来、両ユニットの管理者をはじめ多くのスタッフが移動することなく勤務しています。母体の部長が、意思疎通がスムーズに出来るよう、潤滑油的な存在となっています。管理者や職員のやりたい介護がしやすい理想のホームに近づいているように思います。職員同士の話し合いも頻繁に行っていて、申し送りの時には活発な意見交換も出来ているようです。</p> <p>ほとんど自力で食べられず寝たきりに近い状態の入居者が、2ヶ月もしないうちに自分で最後までご飯を食べ、その後、新聞を読んでいる姿を見ると、ここまで回復するものかと感動したそうです。食事形態を職員同士で協力して様子を見ながら話し合うことで、刻み食からおかゆ、普通食と段階的に変えて行った事も一つの良い要因です。全介助の入居者や会話も少ししか出来ない方も、職員は顔の表情から入居者の行動を察して介護でき、入居者がいつも集まる居間で、寝たきりにならないように、食事中も介助しながら楽しく過ごせるようにしています。</p> <p>入居者にとって食べる事は最大の楽しみです。職員は入居者に何が食べたいかを対話の中からくみ取り、メニューを作成し、毎日、昼と夜に少量でも鮮度が良く、おいしい魚や肉の具材を提供できるよう食事に気を使っています。</p>
<p>改善の余地があると思われる点(記述式)</p> <p>地域との交流は出来ているようですが、運営推進委員会には老人会の人や包括支援センターの人が参加しているようなので、近くの公民館などの施設をより有効に活用できれば、さらに交流の幅が広がって行くのではないのでしょうか。</p>

I 運営理念

番号	項目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有		
記述項目	グループホームとしてめざしているものは何か(記述式で回答)		
記述回答	<p>「地域の中で入居者が心身の痛みを緩和し、心を癒し、安全で安心できる豊かな生活を送れるように自らの人間性、ケアの技術を高めること」を理念にしています。入居者には自由にやりたい事をしてもらっています。</p> <p>入居者にとって食べる事が最大の楽しみになりますので、特に食事には気をつけています。国産のもので鮮度のいい食材を使用しています。地域の店から届けられる魚と肉が毎日昼か夜に出されます。化学調味料は使用せず、だしから作っています。新聞の広告などを入居者に見てもらい、食べたいものをメニューとして提供しています。</p>		

II 生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間作り		
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の空間づくり		
4	建物の外回りや空間の活用		
5	場所間違い等の防止策		
記述項目	入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か		
記述回答	<p>(記述式で回答)</p> <p>入居時には戸惑いもあり、落ち着かないこともあるようですが、入居者に何が出来るか、困っているものは何か見守りながら探しています。職員間で話し合いを頻繁に行っています。</p>		

III ケアサービス

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映		
7	個別の記録		
8	確実な申し送り・情報伝達		
9	チームケアのための会議		
10	入居者一人ひとりの尊重		
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ		
12	入居者のペースの尊重		
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援		
14	一人でできることへの配慮		
15	入居者一人ひとりにあわせた調理方法・盛り付けの工夫		
16	食事を楽しむことのできる支援		

III ケアサービス(つづき)

番号	項目	できている	要改善
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援		
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮		
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援		
20	ブライトを大切にした整容の支援		
21	安眠の支援		
22	金銭管理と買い物支援		
23	認知症の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保		
24	身体機能の維持		
25	トラブルへの対応		
26	口腔内の清潔保持		
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応		
28	服薬の支援		
29	ホームに閉じこもらない生活の支援		
30	家族の訪問支援		
記述項目	一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か		
記述回答	<p>(記述式で回答)</p> <p>入居者の記録や薬などは事務所内の鍵がかかる場所に保管しています。居室に掲げる名前も入居者の希望を確認して、嫌がる場合は外しています。</p>		

IV 運営体制

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映		
32	家族の意見や要望を引き出す働きかけ		
33	家族への日常の様子に関する情報提供		
34	地域との連携と交流促進		
35	ホーム機能の地域への還元		
記述項目	サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か		
記述回答	<p>月1回、グループホーム内で勉強会を行っていて、職員が順番に講師になり話をしています。また職員全員が外部の研修にいけるように計画を立てています。代表者も職員を外部の研修に出そうと協力してくれます。</p> <p>一人転倒防止のためにセンサーマットを購入し、ベッドから降りた時にはすぐ見守りが出来るようにしました。</p>		